

# アジア・フレンドシップ推進事業費補助金 事業事例集

愛知県アジア・アジアパラ競技大会推進局計画推進課

2026年3月

## 1 交付決定のポイント

交付決定の際に確認するポイントをまとめました。

事業計画書の記載内容から、各ポイントが読み取れるようにしてください。

【事業区分1】 大会時のおもてなしや大会盛り上げにつながる事業

【事業区分2】 学校における大会観戦・応援につながる事業

項目	事業区分	ポイント
事業目的	1、2	①アジア競技大会・アジアパラ競技大会を契機としていること。
	1、2	②アジア各国・地域との交流の推進を目的としたものであること。
実施内容 実施方法	1	③アジア各国・地域の人々と実際に交流を行うこと。
	2	※④、⑤、⑥いずれか1つ以上に該当すること。 ④アジア各国・地域の人々と実際に交流を行うこと。 ⑤アジア各国・地域に関する学習や異文化理解学習を行うこと。 ⑥児童・生徒の大会観戦や応援に関する事業を実施すること。
実施の効果	1、2	⑦アジア各国・地域との交流が推進されること。

※事業事例中の①～⑦及び下線は、各番号を示す。実際の交付申請には記載不要。

## 2 事業事例

### ○事業区分1 大会時のおもてなしや大会盛り上げにつながる事業

(補助率：1/2 以内、補助限度額：1 市町村につき 1,000 千円)

- 1 アジアの文化体験を通じた交流事業 (田原市)
- 2 大学生を活用した交流事業 (岡崎市)
- 3 テストイベントを活用した交流事業 (西尾市)
- 4 アジア競技大会の競技体験を通じた交流事業 (常滑市)
- 5 スポーツイベントを活用した交流事業 (豊山町)
- 6 既存の外国語講座を活用した交流事業 (愛西市)
- 7 既存の姉妹都市との交流事業を活用した交流事業 (大府市)
- 8 既存の国際交流事業を活用した交流事業 (美浜町)
- 9 既存の海外派遣事業を活用した交流事業 (大口町)

### ○事業区分2 学校における大会観戦・応援につながる事業

(補助率：10/10 以内、補助限度額：実施校 1 校あたり 100 千円)

- 10 アジア給食を通じた異文化学習事業 (安城市)
- 11 アジアの文化体験を通じた異文化学習・交流事業 (岡崎市)
- 12 おもてなし道具の作成・活用を通じた交流事業  
(2025 年度「大学生による知事への政策提言会」における中京大学からの提言より)

## 1 アジアの文化体験を通じた交流事業（田原市）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	アジアンクッキング教室
事業目的	<p>① <u>アジア競技大会の開催に向け</u>、② <u>アジア地域との友好を深めるとともに、多文化共生の考え方を市内の子どもたちにも伝え、誰もが暮らしやすい多文化共生社会を実現するため</u>、② <u>親子等で楽しめる料理教室（以下、「アジアンクッキング教室」）を開催する。</u></p>		
実施内容 実施方法	<p>業務委託により、アジアンクッキング教室を年2回開催する。</p> <p>③ <u>アジア地域出身者を講師とし、その国の食文化を紹介するとともに、その国の料理を作って食べることで異文化への理解促進を図る。</u></p> <p>参加対象は市内小学生とその保護者、または市内在住者とする（各回10組（20人程度））。</p> <p>第1回：7月頃 第2回：1月頃</p>		
実施の効果	<p>⑦ <u>講師を含むアジア地域出身者と、アジア料理を通じたコミュニケーションを図ることにより、異なる国や文化に対する理解を深め、アジア各国・地域との交流をさらに推進することができる。</u></p> <p>・ 普段は味わえないような料理を体験することで、食に対する興味や楽しみを増やすことができる。</p>		

## 2 大学生を活用した交流事業（岡崎市）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	大学生を活用したアジアフレンドシップ事業
事業目的	<p>② <u>岡崎市と市内7大学で構成する岡崎大学懇話会と連携し、外国人人材を活用している地元企業の紹介や、外国人との交流イベントに参画することで、アジア各国・地域との交流や関心を高めてもらい、①アジア競技大会・アジアパラ競技大会に向けた機運の醸成と認知度向上を図る。</u></p>		
実施内容 実施方法	<p>○アジア人材の活用事業者の取材及びPR動画制作  <u>多様な人材の活躍として、特に③アジア人材を活用している地元企業を取材し、企業経営者と外国人材が、岡崎市やアジア大会に期待することなどのレポート及び、PR動画を制作する。</u></p> <p>○ワールドフェスタ 2025 の運営協力  <u>③市内在住外国人と地域住民の交流、相互理解とつながり作りのために、外国人によるステージイベント、ワークショップなどの運営支援を行う。</u></p> <p>○SDGs 子どもユースフェアにおけるワークショップの実施          ワールドフェスタの運営や、アジア人材の活用事業者の取材及びPR動画制作で大学生が取材した内容を活かして、本イベントのテーマである『アジアを知ろう・アジアから始めよう』に沿った、体験型のワークショップを実施する。</p>		
実施の効果	<p>外国人（主にアジア人）材を活用している企業を紹介し、動画を見た方や参画した大学生が、地元で働く企業の取組に対する理解が深まる。</p> <p>⑦ <u>市内在住の外国人と地域住民の交流イベントに参加する市民が増える。</u></p> <p>⑦ <u>イベントへの参加者のアジアの文化についての学びや体験の場が増える。</u></p>		

### 3 テストイベントを活用した交流事業（西尾市）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	アジア競技大会推進事業
事業目的	<p>①第20回アジア競技大会のテストイベントとして西尾市で開催する「第77回全日本社会人ボクシング選手権大会／第4回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会」に併せて、②アジア地域出身の住民を含む地域住民や国際招待試合の選手および関係者を対象としたイベントを開催し、国際交流の推進や大会周知、機運醸成を図る。</p>		
実施内容 実施方法	<p>令和7年12月17日から21日に、第20回アジア競技大会テストイベントとして西尾市総合体育館で開催される「第77回全日本社会人ボクシング選手権大会／第4回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会および国際招待試合」に併せて、他のスポーツ体験や出店の出展などのイベントを実施する。</p> <p>令和7年度アジア・フレンドシップ推進事業費補助金に係る部分としては、以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・③地元のアジア地域出身の住民や国際招待試合の選手および関係者に西尾市特産である抹茶の呈茶体験ブースを出展する。</li> <li>・③アジア地域出身者によるアジア雑貨店やアジア料理のキッチンカーを休憩スペース前に出店し、地域住民との交流を図る。</li> </ul>		
実施の効果	<p>第20回アジア競技大会のテストイベントと併せて同時期、同会場にてイベントを実施することにより、地域住民へのアジア競技大会の周知および実施競技であるボクシング競技の認知を深めることにより、機運醸成を図る。</p> <p>また、⑦アジア地域出身の住民やアジア各国の大会関係者への西尾市特産品のおもてなしブースの出展や、地域のアジア雑貨店やアジア料理のキッチンカーを出店することにより、アジア各国・地域との国際交流の推進を図るとともにアジア競技大会開催時のおもてなしブース（文化プログラムブースとして出展予定）の実施に向けた運用面でのテストを兼ねることができる。</p>		

#### 4 アジア競技大会の競技体験を通じた交流事業（常滑市）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	キミもアスリート！スケボー・フェンシング チャレンジDAY
事業目的	<p>① <u>アジア競技大会において、常滑市内の会場で行われるスケートボード、フェンシングというスポーツ競技をテーマとしたイベントを実施し、これに②アジア各国・地域にルーツを持つ人と、市民がともに参加することで、お互いの国、地域、人、文化に関心を持つきっかけを作り、今後の相互交流を推進させる契機とする。</u></p> <p>また、スケートボード、フェンシング競技について、イベントを通じて「やりたい」気持ちに種をまき、競技の普及発展に資することを事業の目的とする。</p>		
実施内容 実施方法	<p><b>【事業概要】</b></p> <p>開催日：令和7年8月24日（日曜日）</p> <p>会 場：イオンモール常滑（セントラルコート、ノースコート）</p> <p>参加者：③ <u>フィリピン、ベトナム、中国、ミャンマーなど多くのアジア各国出身者が参加している日本語教室「とことこ日本語クラブ」のメンバーなどの招待した外国籍の人及び、一般市民。</u></p> <p>内 容：スケートボード、フェンシングの有名選手を招聘し、競技の魅力、国際大会での各国選手との交流の思い出など盛り込んだトークショー、競技のデモンストレーション、選手によるお互いの競技体験、③ <u>参加者と選手による競技体験。</u></p>		
実施の効果	<p>アジア競技大会の実施会場となっている競技種目を身近に感じてもらうことで、大会の開催や競技に関心を持ってもらい、大会の盛り上がりにつながる。</p> <p>⑦ <u>市民とアジア各国の人が一緒に参加することで、お互いを身近に感じ、関心を持つことで友好関係が生まれ、今後の常滑市とアジア各国・地域との友好的な関係に発展につながる。</u></p>		

## 5 スポーツイベントを活用した交流事業（豊山町）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	アジア・スラックライン交流事業
事業目的	<p>①「第79回全国レクリエーション大会 in あいち」の種目として11月1日（土）、2日（日）の2日間、エアポートウォーク名古屋の屋外イベント広場で「第79回全国レクリエーション大会 in あいち」スラックラインのスポーツ・レクリエーション交流大会及び体験ひろばを開催し、アジア各国・地域の人々の参加やアジア各国・地域の紹介とアジア・アジアパラ競技大会をPRするブースを設ける。</p> <p>（略）</p> <p>①・②会場には、名古屋市を始めとした近隣市町からも多くの参加者が来訪することが見込まれるため、アジア・アジアパラ競技大会契機としたアジア各国・地域との交流を推進する絶好の機会となる。</p> <p>①・②アジア出身の人々を招き、自国の紹介やスラックラインイベントへの参加を通じて交流を図りながら、アジア・アジアパラ競技大会のPRを行うことで、アジア・アジアパラ競技大会を契機としたアジア各国・地域との友好を深めることに寄与する。</p>		
実施内容 実施方法	<p>③スラックラインはアジアの人々にはあまりなじみがないことから、町内のアジア人が経営する飲食店に本イベントのPRポスターを掲示し、特にアジアの人々向けにイベントの周知を行う。</p> <p>③アジアの人々にスラックラインイベントに足を運んでもらい、スラックラインを体験してもらおうとともに、イベントを通じて日本人との交流により友好を深める機会を提供する。</p> <p>また、PRブースでは、アジア・アジアパラ競技大会の周知・PRと、アジア各国・地域を紹介するチラシ等を配布するなど、周知を図る。</p>		
実施の効果	<p>本イベントは、大型商業施設を会場とした条件を活かし、多くの人々が来場するイベントを開催することにより、多くの人にアジア競技大会についてPRすることができる。</p> <p>また、⑦スポーツを通じた交流により、効果的に互いの理解を深めることで、将来の国際交流への足掛かりとする。</p>		

## 6 既存の外国語講座を活用した交流事業（愛西市）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	佐織公民館韓国語講座
事業目的	<p>公民館講座として開催する韓国語講座において、<sup>①</sup>2026年に開催される「第20回アジア競技大会」を題材とすることで大会への関心を高める。</p> <p><sup>②</sup>韓国の文化やスポーツについて学びながら、大会を想定した韓国語会話を実践することで大会時アジア各国・地域から愛西市を訪れる来訪者に対するおもてなしや交流につなげる。</p>		
実施内容 実施方法	<p><sup>③</sup>韓国出身の講師による韓国語講座を通して以下の3点について取り上げ、<u>単語学習や会話の実践を通じて韓国およびアジア競技大会、愛西市への理解を深める。</u></p> <p>(1) アジア競技大会について学ぶ アジア競技大会の韓国語版パンフレット等を使用し、アジア競技大会の開催意義やその経緯を学ぶことにより、開催への機運醸成に繋げる。</p> <p>(2) 愛西市について学ぶ 愛西市とアジア競技大会の関連性を学ぶことにより、愛西市の新たな魅力を発見する。</p> <p>(3) 韓国文化について学ぶ アジア競技大会の出場国のひとつである「韓国」のスポーツ事情や文化を取り上げ、韓国について理解を深めるきっかけを作る。</p>		
実施の効果	<p>公民館で実施しており、人気のある韓国語講座において、アジア競技大会について知る機会を作ることにより、市民の興味・関心を引くことができる。</p> <p><sup>⑦</sup>大会を想定した韓国語会話を学ぶことで大会時の韓国から愛西市を訪れる来訪者に対するおもてなしや交流が期待できる。</p>		

7 既存の姉妹都市との交流事業を活用した交流事業（大府市）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	文化スポーツ交流事業
事業目的	<p>①・② <u>2024（令和6）年度に姉妹都市協定を締結した洪城郡との交流事業を、アジア・アジアパラ競技大会を契機に活性化し、国際親善の推進と相互理解や友好を深めることを目的とする。</u></p>		
実施内容 実施方法	<p>文化スポーツ交流事業として、以下の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オカリナ交流</li> <li>③ <u>洪城郡にある世界的に有名なオカリナ製造会社である(株)ノーブルオカリナからオカリナ奏者をお招きし、演奏会や市民との交流事業を実施する。</u></li> <li>・絵本交流</li> <li>③ <u>洪城郡出身の世界的に有名な絵本作家のリュウ・チェスウ氏をお招きし、市内の活動団体との交流や市民向け講演会を実施する。</u></li> <li>・中学生硬式野球交流</li> <li>③ <u>洪城郡から中学生を受け入れ、大府市在住の中学生を含む硬式野球チームとの交流試合を実施する。</u></li> <li>・公式訪問団受け入れ</li> <li>③ <u>洪城郡守をはじめとした公式訪問団を迎え入れ、市制55周年式典への出席や市民との交流、県内視察等を実施する。</u></li> <li>・有機農業交流</li> <li>③ <u>韓国で初めて有機農業特区に認定された洪城郡に大府市の農業関係者を派遣し、現地での農業交流を通して、有機農業の振興と技術の向上を図る。</u></li> </ul> <p>※各事業のスケジュール等は別紙</p>		
実施の効果	<p>⑦ <u>文化スポーツ交流事業を実施することにより、洪城郡との友好親善を一層推進するだけでなく、市民等が異なる文化や考え方を理解し、言語や習慣の違いを越えた交流をもたらすことができる。</u></p>		

## 8 既存の国際交流事業を活用した交流事業（美浜町）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	美浜町フレンドシップ草の根国際交流の旅 in シンガポール 2025
事業目的	<p>①第20回アジア競技大会（2026年・愛知・名古屋）を見据え、今年度のシンガポール派遣では「スポーツ交流」をテーマに掲げる。②美浜町から派遣された中学生と、現地のニースン中学校生徒およびシンガポール国立大学の学生が参加し、施設見学やスポーツ、文化体験などを通じて相互理解を深めることを目的とする。</p>		
実施内容 実施方法	<p>③シンガポール国立大学において、美浜町から派遣された中学生と、ニースン中学校の生徒、および同大学の学生による国際交流プログラムを実施する。なお、交流プログラムについては、シンガポール国立大学の学生グループに委託する。</p> <p>(略)</p> <p>■実施内容</p> <p>(1)③スポーツ交流：バドミントン</p> <p>以下の内容を実施することにより、<u>スポーツを通じた自然な交流機会の創出を目的とする。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バドミントンワークショップ（ルール・基本技術・準備運動等の指導）</li> </ul> <p>(略)</p>		
実施の効果	<p>本事業は、⑦2026年開催の第20回アジア競技大会を見据え、「<u>スポーツ交流</u>」をテーマに実施するものであり、<u>地域の次世代を担う中学生が国際的な視野を広げる機会となる。</u>⑦現地中学生や大学生とのスポーツおよび文化交流を通じて、<u>多様な価値観への理解を深めるとともに、言語や非言語でのコミュニケーション力を育むことが期待される。</u>また、大学生ボランティアとの協働により、将来の進路意識の向上にも寄与する。</p>		

9 既存の海外派遣事業を活用した交流事業（大口町）

事業区分 (1又は2)	1	事業名	海外派遣事業
事業目的	<p>派遣先で様々な年代、職業の方と話し、一緒に行動することでお互いの文化や習慣、考え方の違いを体感する。また、当たり前のように感じている日本での暮らしとは異なる場所に身を置くことで自分自身の視野を広げるきっかけとする。</p> <p style="text-align: right;">①・②</p> <p>自身の学びだけでなく、派遣先で関わる地元の方に日本や愛知県また、<u>来年度愛知県で開催されるアジア競技大会・アジアパラ競技大会について伝えることで親しみを持っていただき、これを契機に相互交流を図るとともに、自分が持つイメージや考え方と、海外の方が持つ日本へのイメージとの違いを知り、相互の理解を深める。</u></p>		
実施内容 実施方法	<p><u>③中学2年生～大学生を対象とし、シンガポール・マレーシアへ派遣を行う。</u> 現地では交流に重きを置いた内容を実施する。</p> <p>③ ・<u>シンガポール・マレーシアでのホームステイ</u> <u>現地の家族と1日過ごすことで文化の違いや、同じ部分を感じ共有することでお互いを知り、友好を深める。</u></p> <p>・(略)</p>		
実施の効果	<p>現地の方と交流をする中で、日本や愛知県、大口町について話題とすることで海外から見た愛知県という新しい視点から、改めて自分たちの暮らす愛知県や大口町のことを考える機会となる。</p> <p><u>⑦NUSHでの交流は年の近い子ども同士の交流のため、今後も続く友好関係を築ける可能性が大きい。</u></p> <p>また、<u>⑦参加した子どもたちは、日本とは異なる体験や人々と出会うことで将来に役立つグローバルな視点も持つ一助となり、今後増えていく外国籍住民の方を支える人材になっていくことを期待している。</u></p>		

10 アジア給食を活用した異文化学習事業（安城市）

事業区分 (1又は2)	2	事業名	アジア大会応援給食
事業目的	<p>① <u>アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開催に向けて、</u>② <u>市内の小中学校の給食でアジア各国の料理を提供し、食を通じてアジア各国の理解や興味関心を深めることで、アジア各国・地域との交流を推進する。</u></p> <p>併せて、アジア競技大会・アジアパラ競技大会の情報を児童生徒へ提供することで、大会の認知度を向上させる。</p>		
実施内容 実施方法	<p>アジア競技大会・アジアパラ競技大会を契機に、アジア各国・地域の異文化を理解学習するため、⑤ <u>市内の小中学校の給食に毎月1回、アジア各国・地域の料理を提供し、献立表に各国・地域の風土や食材、歴史、文化を載掲する。</u></p> <p>併せて、アジア競技大会の説明等を掲載する。</p> <p>なお、学校給食の提供については、(公財)安城市学校給食協会へ委託しているため、調理等は協会が実施する。</p> <p><b>【献立(予定)】</b></p> <p>R7.9月 インド ナン、キーマカレー</p> <p>R7.10月 韓国 トックスープ、ヤンニョムチキン</p> <p>R7.11月 タイ ガパオライスの具</p> <p>R7.12月 ブータン パクシャパ</p> <p>R8.1月 韓国 豆腐とあさりのキムチチゲ、チャプチェ</p> <p>R8.2月 台湾 台湾風大根スープ、ルーロー飯の具</p> <p>R8.3月 ベトナム フォー・ガー</p>		
実施の効果	<p>⑦ <u>地域独特の風土や食材、歴史、文化に育まれ、受け継がれてきた郷土料理について児童生徒が学習し、実際に郷土料理を食べてみることで、アジア各国・地域への理解や興味関心を深め、将来の国際交流への足掛かりにする。</u></p> <p>市内の児童生徒にアジア競技大会を知ってもらう機会を提供し、興味関心を持ってもらうことで、大会の機運醸成に繋がる。</p>		

## 11 アジアの文化体験を通じた異文化学習・交流事業（岡崎市）

事業区分 (1又は2)	2	事業名	アジアの文化紹介
事業目的	<p>① <u>アジア競技大会の開催に向け、市内小中学校において、</u>② <u>アジア各国や地域の文化や特徴を学び、体験する機会を設けることで、アジア各国やそれぞれの国や地域をより詳しく知り、異文化への理解を深める。</u></p>		
実施内容 実施方法	<p>○アジア各国の文化紹介 ④・⑤  <u>希望する小中学校において、アジア出身の外国人講師から、母国の文化や言葉、生活習慣について講義を受け、ゲームやワークショップなどの体験を行い、各国の独自性や多様性を学ぶ。</u></p> <p>○実施校          岡崎市立城南小学校 始め6校</p>		
実施の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒児童が大会に関心を持ち、理解が深まることで大会の観戦や応援につながる。</li> <li>⑦ <u>アジア各国の外国人講師から直接それぞれの国の文化や習慣を教わることで、アジアの多様な国々への理解が深まる。</u></li> <li>⑦ <u>多様な文化が存在することを体験的に学び、国際的な視野を広げる。</u></li> </ul>		

## 12 おもてなし道具の作成・活用を通じた交流事業

(2025年度「大学生による知事への政策提言会」における中京大学からの提言より)

事業区分 (1又は2)	2	事業名	W e l c o m e H a n d s F l a g !
事業目的	アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開催に向け、各国の選手をおもてなしする。		
実施内容 実施方法	<p>県内の教育施設や福祉施設などでアジア各国の国旗を作成する。 作成する国旗には、応援メッセージや手のひらを描き、各国の選手をおもてなしする道具の一つとして活用するとともに、県民の主体的な大会参加を促進する手段とする。 開会式・閉会式、選手村や応援の際など幅広い活用方法ができる。</p>		
実施の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジア・アジアパラ競技大会に向けて、愛知県民での心を一つにする効果 →圧倒的な当事者意識の醸成と世代を超えた「一体感」の創出</li> <li>・国際理解教育の実践の場としての活用</li> </ul>		

### ※注意事項

国旗はその国を象徴するものであるため、国旗とは別に応援メッセージや手のひらを描いた旗を作成するなど、国旗の取扱いには注意していただくようお願いいたします。